

お わ り に

副校長 別府 一男

2年前に卒業記念樹として植えた校門のモクレンが、このきびしい寒さの中で小さなつぼみをつけている。目に見えない冷めたい地中に根を張りやがて訪れる春には大きな花をつけてくれることだろう。私たちの学部研究もこのモクレンと同じ時期にはじまった。

小学部では、ただ単に日常生活に必要な基本動作を機械的に与えるのではなく、その基礎となるものは何か？、指導の道筋をどう考えたらよいかということで「感覚運動」に視点をあてた。

中学部では、動きが鈍く、運動することに消極的なこの生徒たちが、少しでも意欲的に体を動かし成長期にある体育指導はどうあればよいかをテーマにした。

高等部では、養護学校教育の総仕上げの後期中等教育の場として、意欲を育てる作業学習の計画と実践を掲げて実践してきた。

この2年間、指導計画作成の作業を進めながら、各学部では縦、横の連携を図りながら、理論研究、検証授業等を繰り返しながらここにその歩みを報告することができた。これまでの歩みはモクレンの育て方に共通しているようにも思う。土を深く耕し、根の張りに注意し、灌水、不要な枝のせん定をし、支柱を施し、時期になれば幼木に適した施肥など、モクレンの成長に合わせた手入れが要求されるのである。

学部研究は緒についたばかりであるが、子どもたちの実態や指導の経過を見極めながら大きな花を咲かせたいものである。

研		究		同		人	
校 長	松下 為隆	副 校 長	別府 一男	教 頭	徳田 篤郎		
<小 学 部>		<中 学 部>		<高 等 部>			
教 諭	永江 武紀	教 諭	森尾 恭光	教 諭	前田 房雄		
”	福田 孝志	”	萩原美佐子	”	平屋 浩司		
”	古賀 政文	”	高木 寛治	”	横井 慎一		
”	中村 良一	”	宮内 英光	”	山下加代子		
”	竹宮 一恵	”	西富 寛昭	”	吉国 潔		
”	宇治野 朋子	”	濱島 直	”	稲田 明弘		
”	齊野 節子	”	山下みずほ	”	岩本 伸一		
講 師	前園 孝哉	養護教諭	久保早百合	講 師	内野美和子		
国内留学	上村 伸雄	育児休暇	山口三重子				
転 出	重山 岩久	小園 健一	亀澤 春寿	廣森 幸代			
	有村 信子	鬼塚 正秀	豊島由加子 (旧姓 土居)				

研究紀要 第5集

生き生きと動く子どもを育てる教育課程の編成
— 学部研究編 —

印刷 昭和61年1月20日

発行 昭和61年1月31日

編集 鹿児島大学教育学部附属養護学校

印刷所 黒木印刷有限公司
鹿児島市荒田一丁目5-21
電話 56-0840
